



自由民主党公認

小林たかゆき

たかゆき

小林鷹之が目指すこの国のかたち

日本の経済力と防衛力を高めることで国力を強化し、他国の動向に右往左往しない国を目指します。わが国ならではの外交力で世界から信頼され、必要とされる国に。子ども達が夢と希望を持てる国に。そして日本人であることに誇りと希望を持てる国にしていきたいと思います。

自民党再生

「国の舵取りは自民党に任せたい」。そう思って頂けるよう、党改革に断固として取り組み、政策を着実に実現していきます。

最優先課題は経済成長

- ・「国民の皆様の暮らしが最優先」。力強い経済を作り出すことで財政や社会保障の安定につながります。
- ・地方こそ活力の源。日本各地に地域の特徴に合わせた核となる産業の塊を作り、地方から日本を活性化します。
- ・中小企業、小規模事業者が物価高を超える賃上げができるように価格転嫁を徹底します。介護・看護・保育などの分野では国が率先して賃上げを進めます。
- ・若者の手取りを増やすために、社会保険料負担の軽減を図ります。

外交・安全保障

防衛力の強化、能動的サイバー防衛の法整備をし、国民の命と暮らしを守り抜きます。米国や同志国、インド等の新興・途上国との関係強化に努めます。

経済安全保障

- ・安価で安定した電力供給のため、安全性が確認された原発の再稼働を進めます。
- ・重要な物資の供給元の多角化や、国内生産への回帰などにより自立性を高めます。
- ・わが国の情報力を強化します。

公教育の質の向上

「教育」こそ国力の根幹。いかなる環境の子どもも享受できる公教育の質を高め、世界トップレベルの学力と規範意識を培い、歴史や文化への関心を育みます。

新しい時代の憲法を

大規模災害等の発生時に国民の命を守るための「緊急事態条項」の整備、そして自衛隊を明記した条文を作成し、新しい時代にふさわしい憲法改正を目指します。

地域の課題

- ・千葉市中心部の高速道路へのアクセス向上のための検見川・真砂スマートICの設置、併せて千葉西警察付近の渋滞緩和のための「検見川立体」のプロジェクトを推進していきます。
- ・道の駅やちよの広域防災拠点化に伴うハード・ソフト両面での整備（国道16号からのアクセス強化、防災設備の充実、農業体験等）を着実に進めます。

世界をリードする国へ

小林鷹之プロフィール

生年月日 1974年11月29日 本籍地 千葉県八千代市
 役職 元経済安全保障担当大臣
 略歴 東大法学部卒／米ハーバード大学院卒／財務省、現在衆議院議員4期